令和9年度

岐阜大学医学部看護学科

Nursing Course, School of Medicine, Gifu University

「看護」という言葉から、皆さんは病院で働く白衣の天使を思い浮かべられるかもしれません。しかし、実際の看護職は病棟に勤務する人だけを指すのではなく、看護師、保健師、助産師などの幾つかの職種に分かれているのです。その活動の場も、病院、施設、企業、保健所や保健センター、助産所、訪問看護の事業所など、保健・医療・福祉の多領域にわたっています。

ですから看護職が対象とする人には、病気のために長期にわたって在宅で療養している人、手術や急性の病気の治療で入院したりする人だけではなく、職場や家庭にいる健康な人なども含まれているのです。看護職は、さまざまな健康状態の人々が、その人らしく最良の状態で日常生活を過ごすことができるように、看護学や医学、健康科学などの知識を活用して支援する仕事だといえます。

そのために、看護職には幅広い教養と高度な専門知識はもちろんのこと、人間や命の尊厳に対する深い理解、豊かな感性、倫理観が求められています。

岐阜大学医学部看護学科は、将来看護職を目指す人のための学びの場です。ここでは、社会の変化や科学・医療の進歩に適切に対応した専門的な教育内容が用意されており、総合大学として幅広い教養科目を学ぶこともできます。また、教育に軸足を置く「教育・研究大学」としての位置づけから、看護学に関する広範囲な領域での研究も行われています。

人を愛し、命を尊び、すべての人々の健康向上に寄与する看護職を育てます。

アドミッション・ポリシー

看護学科は、保健・医療・福祉の各分野に貢献できる人間性豊かで倫理観に富む資質の高い看護の専門職を養成するとともに、看護学の教育研究の推進も目指します。

少子高齢社会の到来や疾病構造の変化など、保健・医療・福祉分野が担う役割は複雑化、高度化しています。さらに活躍の場は医療施設にとどまらず、地域へと拡大しています。看護学科では、保健・医療・福祉に関する深い関心を持った学生を求めています。以下のような資質が必要となります。

1.看護学の修得に必要かつ十分な基礎的な知識・技能及び教養を持っている人
2.身につけている知識・教養をもとに多角的に物事をとらえ、論理的に思考し、判断ができる能力を持っている人
3.高い倫理観に支えられ、自分を律する能力を持っている人
4.他者の意見や気持ちを理解できるように努め、自己の考えを的確に表現し、伝える能力を持っている人
5.看護をはじめさまざまな学問分野に興味・関心を持ち、真実を知ろうという科学的探求心に富み、自己学習意欲が旺盛である人
6.他者の意見を傾聴し、相手を尊重しながら互いに協力して学ぶことができる人
7.自己、周囲の変化に応じて対応できる能力を持っている人
8.自己の心身の健康に留意し行動できる力を持っている人

カリキュラム・ポリシー

入学時から卒業後まで一貫性・整合性をもったカリキュラムにより、看護に関して初学者である学生が段階的にディプロマポリシーの6つの能力を修得していく教育プログラムとなっています。

1.主体的で自律的な姿勢を尊び、人々の生活背景、社会・文化的背景に視点を向け、看護を必要とする人々を生活者として捉え人間性豊かな、そして根拠ある看護実践を展開する能力が習得できるよう教養教育、専門基礎科目、専門科目の3群からなる教育課程の編成としています。
2.看護を、「人間の健康に焦点を当て、その人とその人を取り巻く環境に働きかけ、人間が健康に生き、安らかな死を迎え、さらに健全な次世代の育成を援助する実践である」と捉え、看護実践の基盤となる専門基礎科目から看護実践に関する専門科目への積み上げによる配置としています。
3.多様な場で様々なライフサイクルにある人々との交流から、生活者としての価値観、生活習慣、健康の考え方を知り、グローカルな視点で看護の役割を考えます。学年を横断して取り組む学習を取り入れ、上位学年のリーダーシップ能力を磨きます。
4.講義・演習・実習において、看護専門職として多様な価値観を持ち総合的な判断ができる能力、他職種と協働して活動ができるようコミュニケーション能力、リーダーシップ、コーディネーターの役割が担える能力の向上を意図し、学生のアクティブ・ラーニングを促す工夫をしています。また、主体的で自律的に何事も取り組める姿勢や自己研鑽する態度を推進していきます。

ディプロマ・ポリシー

以下にあげる能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に、学士（看護学）の学位を授与します。

1.倫理性：人の尊厳と、生命を尊重し倫理性に基づいて行動できる能力
2.対象理解：深い教養に基づき広く世界に関心を持ち、多様な文化的背景を持つ人を生活者として理解する能力
3.看護実践力：看護の対象の健康課題に対し科学的根拠に基づいた質の高い看護が実践できる能力
4.協働・調整・リーダーシップ：保健医療福祉チームの一員として、看護および他職種の役割を理解し、協働・調整し、リーダーシップを発揮する能力
5.探究・創造・革新：看護上の課題を探究し看護を創造革新するための基礎的な研究能力
6.専門職意識：看護専門職として自覚を持ちグローカルな視点で目標にむかって自己研鑽できる能力

教育の特徴

教養科目は、岐阜大学の全学共通教育科目として開講され、自分が学びたい科目を選択することができます。

助言教員制度を設け、教員ひとり当たり少人数の学生を担当し個別相談に対応しています。

4年一貫英語教育を実施し、外国人患者にも十分に対応できる英語コミュニケーション能力（会話力）を養成します。

看護職の基礎的能力として必要な基礎医学、看護実践力、保健·医療·福祉などの専門科目を広範囲に学びます。

岐阜大学医学部附属病院を中心に、実習や体験に基づいた学習を積極的に推進しています。

社会人基礎力の養成を強く指向したカリキュラムを展開しています。

選考試験合格者は、保健師課程、助産師課程のいずれかのコースで学ことができます。

看護学科カリキュラム

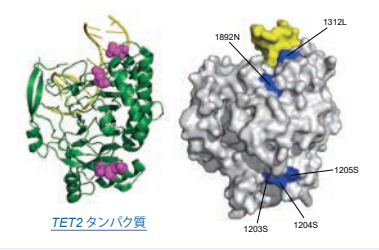
	専門基礎科目	専門科目		実習
1年	医学概論 地域福祉活動 基礎情報学 形態機能学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 生化学 疾病の成因と予防Ⅰ・Ⅱ 薬理学 薬剤学 公衆衛生学 医療英語Ⅲ （1～4年次で選択可）	看護学原論 基礎看護技術Ⅰ 感染と看護Ⅰ		初期体験実習 地域生活体験実習Ⅰ
	全　学　共　通　教　育			
2年	生命倫理学 栄養学 成人·老年病態論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 保健統計学 保健医療福祉行政論 遺伝情報学	基礎看護技術Ⅱ 臨床看護総論 看護過程演習 フィジカルアセスメント 看護倫理 母性看護論 周産期看護論 母性看護方法Ⅰ 小児看護論 小児健康援助論 小児看護方法Ⅰ 成人看護論	成人看護方法Ⅰ 成人看護方法Ⅱ（慢性期） 成人看護方法Ⅱ（急性期） 老年看護論 老年看護方法Ⅰ 精神看護論 精神看護方法Ⅰ 家族看護学 地域看護論 在宅看護論 世界の人々と看護 感染と看護Ⅱ	基礎看護学実習 地域生活体験実習Ⅱ
3年	疫学 医療英語Ⅰ	看護管理論 母性看護方法Ⅱ 小児看護方法Ⅱ 救急看護 成人（慢性期・急性期）事例展開	老年看護方法Ⅱ 認知症と看護 精神看護方法Ⅱ 在宅看護方法 研究方法論	母性看護学実習 小児看護学実習 成人看護学実習Ⅰ（慢性期） 成人看護学実習Ⅱ（周術期） 成人看護学実習Ⅲ（クリティカルケア） 老年看護学実習 精神看護学実習
4年	医療英語Ⅱ	災害看護 エンドオブライフにある人への看護	卒業研究	在宅看護学実習 統合実習

※保健師課程、助産師課程を履修するには上記の科目に加えて、所定の科目を受講し、選考試験に合格しなければなりません（保健師課程と助産師課程は同時に履修することはできません）。

講座(分野)の紹介

総合基礎科学

生命機能学



TET2 タンパク質

生命機能学分野では、生命科学の領域に関する教育・研究を行っており、解剖学、生理学、生化学、薬理学、病理学など人体に関する多方面の内容が教育範囲となります。具体的には、人体の基本的構成単位である細胞のはたらきに始まり、臓器の構造と機能、生命現象を支える生体分子の構造・代謝、そして疾病の成り立ちとその予防など看護を学ぶための基礎となる知識の教育を行っています。さらに、病原微生物や栄養そして薬剤に関する科目も含まれます。これらの広範な教育内容とともに、本分野では種々の疾患に関わる遺伝子の網羅的解析や遺伝子の分子進化およびアレルギー疾患に関与する遺伝子の機能解析等の専門的研究を行っています。こうした教育・研究を通じて、発展の著しい生命科学の基礎領域と看護の専門分野との橋渡しを行っています。

総合科学

総合科学分野では、科学の方法および記述の観点から教育·研究に取り組んでおり、看護と関連が深い疫学、保健統計学、産業保健、学校保健や、医療英語などの幅広い領域を担当します。教育·研究を通じて、特に保健医療福祉の実態を把握する力や分析する力、異文化理解のためのコミュニケーション能力の育成を目指しています。具体的には、疫学や保健統計学は、集団の視点から、人の健康現象や疾病について原因と結果との関連(因果関係)を明らかにするための方法と成果の社会的活用について学習します。産業保健や学校保健は、様々な科学的成果を踏まえ、職場や学校という組織における計画立てられた保健活動の実践について学習します。医療英語では、医療に関する語彙力を高め、医療福祉の現場で必要な英語表現を聞きとる力と発信する力を養います。

地域生涯発達看護学

母性看護学

母性看護学では、セクシャル·リプロダクティブ·ヘルス／ライツの概念のもと、すべてのライフステージにある女性、および周産期の母子と家族への支援について学びます。
国内外の女性を取り巻く様々な社会環境や条件が、女性·母子·家族の健康に与える影響について知るのはとても大切なことです。臨地実習では、妊娠·出産·育児期の母子と家族への看護の実践を通して、生命尊重、母子関係、家族の発達、親となることの意義について学びを深めます。また助産師課程選考試験合格者は、全ての助産師課程科目の単位を修得することで、助産師国家試験受験資格が得られます。助産師教育は短期集中型であるため、学生は心身ともに健康であることが求められます。

小児看護学

こどもは成長·発達の途上にあることから身体的にも心理社会的にもおとなとは大きく異なり、さらにこどもの年齢によってもその特徴はさまざまです。また、こどもは家族の中で生まれ育ち、こどもにとって家族は切り離すことのできない存在です。こうしたことから、小児看護学では、生命の誕生から思春期·青年期までのこどもと家族を対象に、こどもの発達や生活の特徴をふまえた看護について学びます。講義·演習と保育所や医療施設での実習のなかで、こども本人や家族と一緒に取り組む姿勢をたいせつにしながら学習します。小児看護の対象となるこどもの健康状態はさまざまですが、かけがえのない小さな命を守ることとともに、たとえ病気や障がいをもっていても、こどもとその家族が、自身が尊重されていると感じられ自分たちらしく過ごせるための支援を、教育·研究をとおしてめざしています。

地域生涯発達看護学

成人看護学

成人看護学分野では、成人期にある患者とその家族の看護を学びます。
慢性期看護では、慢性的な病いや障害を持つ人が病気をマネジメントするなどしてその人らしく生活する看護を実践するうえで、有用な概念や具体的な看護方法について学びます。さらに模擬事例を用いた看護過程展開を習得した後、看護実践能力を高めるために病院での臨地実習を行い、慢性的な病いを持つ人への看護を順次的、系統的に学びます。
急性期看護では、急性疾患や手術などの侵襲的治療によって健康状態が急激に変化する患者とその家族を包括的に捉え、患者の苦痛の緩和、早期回復のために必要な最新のエビデンスに基づく看護を学びます。また、高度急性期医療を提供する岐阜大学医学部附属病院の病棟・手術室・集中治療室・高度救命救急センターでの実習を通して、看護実践能力を養います。

老年看護学

老年看護学は、高齢者とその家族への看護について考えていきます。2035年を見据えた保健医療政策のビジョンが示される中、人生100年時代に向け高齢者のケアは変化し続けています。毎日のように高齢者問題や老化の問題が取り上げられ、さまざまな情報がもたらされています。しかし、高齢者の生活と健康の問題に関してかなり間違った知識や観念が普遍化し、固定化していることも事実です。そして、実際に歳をとってみないと分からないことも数多くあります。本分野では、高齢者の健康、心、生活について最新の正しい情報を伝え、看護の立場から高齢者にどう関わっていくかを考えていきます。高齢者自身のもてる力を有効に使い高齢者とその家族を支え、時には高齢者自身から教わりながら看護を展開していく方法を学んでいきます。

地域健康支援看護学

基礎看護学

基礎看護学分野では、講義演習を通して看護の本質を探究し、併せて看護の対象に必要とされる基本的な看護技術について学習します。看護技術を身につけるためには繰り返し練習することが必要です。そのため学生が授業の空き時間を使って自主的に練習できるように実習室を開放し、教員が支援する体制を整えています。さらに岐阜大学医学部附属病院の臨床看護師と一緒に指導し、着実に質の高い看護実践能力が修得できるようにしています。また、対象の状況をアセスメントし、それに基づいた看護が実践できる能力を修得できるように事例を用いた講義と演習を組み合わせて授業を実施しています。
広い視野でこれからの看護についても理解が深められるように看護管理や看護倫理を学習する科目も設けています。

地域看護学

地域看護学は、乳幼児から高齢者までのあらゆる年代の人々を対象として、地域における健康増進・健康づくり・病気の予防・早期発見・早期治療・社会復帰といった様々な面から看護職としての役割、機能、活動方法とその理論を学習します。公衆衛生看護学の分野では、地域・学校・産業保健など自治体や企業での保健師の実践を通して、地域住民とのパートナーシップのもとで、地域特性に合わせた個人・家族、集団、地域全体への看護活動と協働のあり方を学習します。在宅看護学の分野では、訪問看護や入退院支援の実践を通して、在宅療養者やその家族の自立支援とQOLの維持・向上を目指した看護活動を学ぶとともに、施設内と地域の看護を結ぶ継続看護や協働のあり方を学習します。

精神看護学

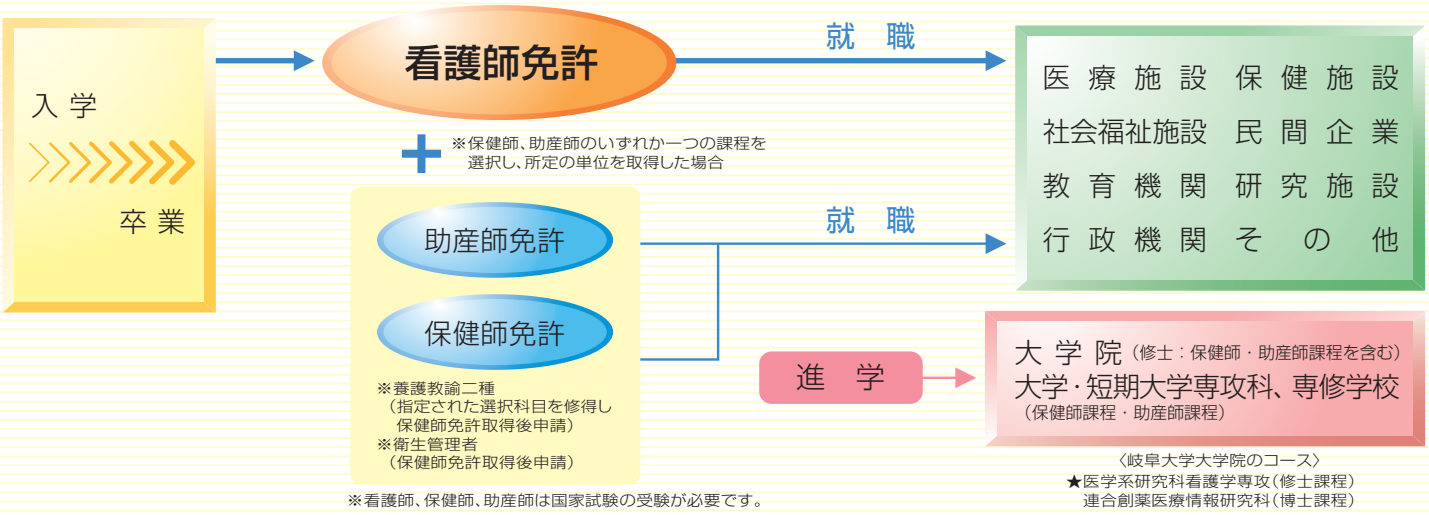
精神看護は、こころの健康・不健康に拘わらず、すべての人を対象とし、精神の健康保持・増進、疾病予防、疾病からの回復支援、精神障がい者の生活支援を目的に、地域や病院、福祉施設などさまざまな場所で展開されています。この精神看護の実践には、看護学だけではなく、心理学、人間関係学、精神医学、精神保健福祉の法律や施策など幅広い知識と具体的に展開できる技術や行動力が必要であり、さらに、これらをバランスよく統合するためには、看護者自身の豊かな感受性や人間性が重要です。そのため精神看護学では、講義に実際の臨床事例を取り上げ、具体的な理解の視点やケアの展開を思考させたり、実習では病院の他に社会復帰関連施設での実習を取り入れて、学生の考える力や人間的な成熟の育成を目指しています。

実習施設

岐阜大学医学部附属病院（写真）をはじめとする県内の病院や老人保健施設、市町村保健センター、県保健所、企業などで、実習を行います。

岐阜大学医学部附属病院

進路 FLOW



※看護師、保健師、助産師は国家試験の受験が必要です。

〈岐阜大学大学院のコース〉
★医学系研究科看護学専攻（修士課程）
連合創薬医療情報研究科（博士課程）

★岐阜大学大学院医学系研究科　看護学専攻（修士課程）の紹介

近年では、大学卒業後まもなく大学院へ進学する“ストレートマスター”を目指す学生が増えています。社会の変化により、保健・医療に関する課題も多様・複雑・高度化しており、課題を「型にはまらない」柔軟な視点で捉えて、「今までにない」新たな発想から解決策を考えられる看護系人材の養成が求められています。今や“看護教育＝6年”の時代です。

本学では、大学（4年）と大学院（2年）の6年間で『幅広い知識』や『柔軟な思考力』を培い、「研究・教育能力」、「管理能力」、及び物事を「統合する能力」を備えた臨床や地域、教育現場等において“リーダー”として活躍する看護専門職の人材を育成しています。

在学生からのメッセージ

岐阜大学は、総合大学ならではの多様な環境の中で、充実した学生生活と深い学びを両立できることが大きな魅力です。他学部の学生との交流を通して、幅広い価値観に触れ、多くの刺激を受けることができます。1・2年では座学を中心に医療の基礎を学び、看護の土台をしっかり築きます。3・4年では実習を通して、患者さんの安全と安楽を支える実践力を養います。附属病院の医療職や外部講師による専門的な講義、意見を深め合うグループ学習も充実しています。部活やサークル、アルバイトなど、仲間と過ごす時間も将来につながる大切な経験です。一緒に実りある大学生活を送りましょう。

渡辺実優花さん　（R6年度入学）

看護学生は忙しいというイメージがあるかもしれません。私も入学前はそのように思っていました。しかし、実際には勉強と部活やアルバイトを両立しながら充実した学生生活を送っています。そして、先生方の温かいサポートや切磋琢磨し合える仲間たちの存在が大きな支えとなり、忙しい中にもやりがいや楽しさをしっかりと感じています。

私は助産師を目指して入学しましたが、講義や実習を通じて訪問看護や小児看護など、他の分野にも興味が広がりました。看護の世界は、知れば知るほど奥深く、学びを通じて成長を実感できる場だと感じています。新しい発見がたくさんある看護の世界で、ぜひ一緒に学びましょう!

三輪優希さん　（R5年度入学）

卒業生からのメッセージ

私は現在、岐阜大学医学部附属病院の消化器内科・血液内科病棟で勤務しています。内視鏡治療や抗がん剤治療、移植を受ける患者さん等の看護を行っています。当院は新人教育がとても充実しており看護技術を磨くことができます。また、ピアサポートのおかげで同期との仲を深めることもできました。皆さんも仲間とともに充実した学生生活を過ごしてください。一緒に働くことができる時を楽しみにしています。

看護師 土田楓さん

岐阜大学医学部附属病院の高度救命救急センターに勤務しています。最先端かつ高度医療や重症集中看護が必要な患者さんに看護を行っています。また、ドクターヘリやドクターカーに携わるスタッフと働き、刺激的な日々を送っています。なりたい看護師像を明確にし、仲間と助け合い、実りのある楽しい4年間を過ごしてください。いつか皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています!

看護師 奥村彩乃さん

私は現在、助産師として働いています。助産師は、命の誕生という嬉しい場面以外に、悲しい場面に立ち会うのも事実です。しかし、日々患者さんから学びを得て、楽しく働くことができています。大学では尊敬できる先生方、互いを高め合うことができる仲間に出会い、岐阜大学で助産師としての第一歩を歩めて良かったと感じています。皆さんも、仲間とともに、充実した4年間を過ごしてください。

助産師 鈴木里奈さん

私は現在、高山市で保健師として働いています。在学中に得た学びは、現在の業務や住民の方との関わりに繋がっており、大学での日々は保健師としての土台を築く大切な時間だったと、働き始めてから実感するばかりです。そして何よりも、大学で様々なことを共に経験した仲間は、今でも相談し合える心強い存在です。皆さんも、かけがえのない仲間とともに充実した4年間を過ごしてください。

保健師 諏訪晴菜さん

主な就職・進学先

◆就職◆

岐阜県

岐阜大学医学部附属病院
岐阜県総合医療センター
中部国際医療センター
岐阜県立多治見病院
中津川市民病院
西濃厚生病院
松波総合病院
みどり病院
湘南美容クリニック
岐阜県
岐阜市
大垣市
山県市
高山市
富加町
郡上市
可児市

愛知県

名古屋大学医学部附属病院
名古屋市立大学病院
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
愛知医科大学病院
藤田医科大学病院
藤田医科大学岡崎医療センター
名古屋医療センター
名古屋セントラル病院
社会医療法人大雄会
一宮市立市民病院
稲沢市民病院
小牧市民病院
一宮西病院
大同病院
江南厚生病院
刈谷豊田総合病院
稲沢厚生病院
トヨタ記念病院
愛知県
名古屋市
小牧市
春日井市
豊田市
半田市
安城市

その他

東京大学医学部附属病院
東京医科大学病院
東京都立多摩総合医療センター
順天堂大学医学部附属浦安病院
神奈川県立こども医療センター
神戸市立医療センター中央市民病院
がん研有明病院
藤沢市民病院
横浜市立大学附属市民総合医療センター
信州大学医学部附属病院
福井大学医学部附属病院
石川県立中央病院
大阪医科薬科大学病院
大阪急性期・総合医療センター

◆進学◆

岐阜大学医学系研究科看護学専攻
名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学
愛知県立大学大学院看護学研究科
名古屋市立大学大学院助産学領域
椙山女学園大学公衆衛生看護学専攻科
同志社女子大学大学院看護学研究科専攻
浜松医科大学大学院医学系研究科
岐阜県立衛生専門学校助産学科

国家試験合格率

		看護師	保健師	助産師
令和4年度	合格者数	79名	12名	5名
	合 格 率	100%	100%	100%
	全国平均	90.8%	93.7%	95.6%
令和5年度	合格者数	72名	13名	1名
	合 格 率	97.3%	100%	100%
	全国平均	87.8%	95.7%	98.8%
令和6年度	合格者数	76名	16名	3名
	合 格 率	100%	100%	100%
	全国平均	90.1%	94.0%	98.9%
令和7年度	合格者数	77名	16名	2名
	合 格 率	100 %	100%	100%
	全国平均	94.1%	89.9%	99.8%

入試案内

看護学科

入学定員	募集人数			
	一般選抜		特別選抜	
	前期日程	後期日程	推薦入試	社会人
80	42	20	15	3

【選抜方法】

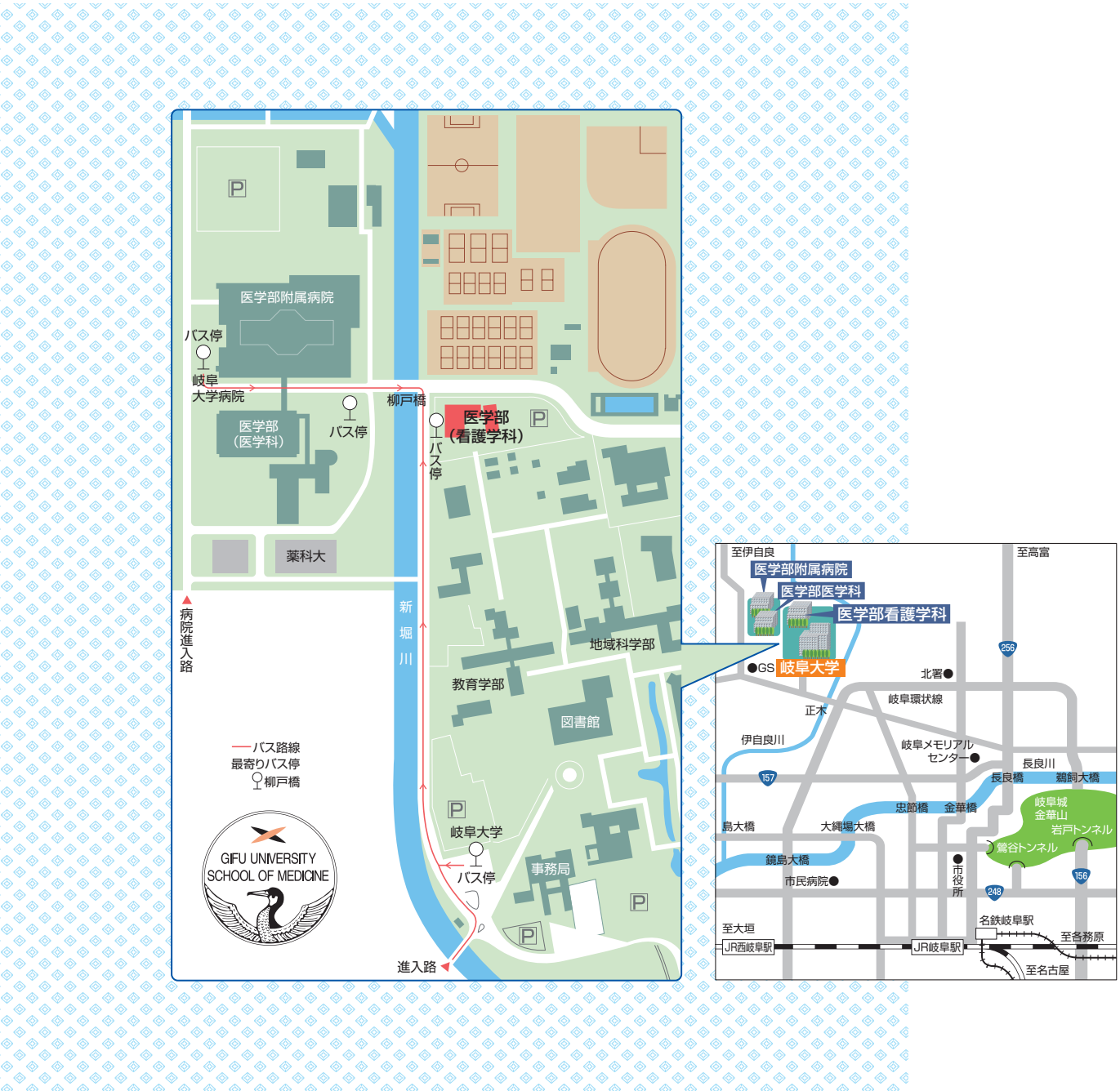
前期日程：大学入学共通テストおよび個別学力検査（国語あるいは数学および英語）によって行う。
後期日程：大学入学共通テストおよび個別学力検査（小論文、面接）によって行う。
推薦入学：面接、調査書および小論文によって行う。
社 会 人：面接および小論文によって行う。

MAKE NEW STANDARDS.
東海国立大学機構 | 岐阜大学

【問合せ先】

国立大学法人東海国立大学機構　岐阜大学医学部看護学科　学務係
〒501-1194　岐阜市柳戸1-1
TEL:058-293-3217 /3218
FAX:058-293-3219

https://www.med.gifu-u.ac.jp/nur/



編集:岐阜大学医学部看護学科広報･情報処理委員会